

## 令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人 はこだて音の視覚化研究会

## 1. 特定非営利活動に係る事業

科 目	金 額 (単位:円)	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
現金預金		
現金 現金手許有高	0	
普通通帳 北洋銀行美原支店	191,040	
普通預金 ゆうちょ銀行	34,081	
普通預金 北海道労働金庫	37,016	
流動資産合計		262,137
<b>2 固定資産</b>		
(1)有形固定資産		
什器備品 (14件)	125,870	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア (6件)	6	
(3)投資その他の資産		
NPOバンク事業組合出資金 (1件)	20,000	
※【別表2】「固定資産の増減内訳」のとおり。		
固定資産合計		145,876
資産合計 (A)		408,013
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
未払金 (赤い羽根共同募金会分等)	0	
流動負債合計		0
<b>2 固定負債</b>		
長期借入金		
役員借入金	50,000	
他団体借入金	0	
固定負債合計		50,000
負債合計 (B)		50,000
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		343,510
当期正味財産増減額		14,503
正味財産合計 (C)		358,013
負債及び正味財産合計 (B)+(C)=(A)		408,013

2. その他の事業は実施しなかった。

## 財務諸表（計算書類）の注記

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

### 1. 重要な会計方針

令和3年6月3日の特定非営利活動促進法の改正に伴い、定款を令和5年8月30日に変更しました。また、財務諸表の作成に際しては、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）に従いました。

#### (1) 資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況と会計整理

令和6年度の財産状況は、現金や預金などの流動財産が262,137円であり、固定資産は合計145,876円です（有形固定資産14件、無形固定資産6件、投資その他の資産1件の計21件）。

これに未払金などの負債50,000円を差し引き、当期の正味財産増減額14,503円を加算すると、次年度への繰越正味財産は358,013円となります。

会計整理においては、定期的な会計監査や内部統制を通じて、正確かつ透明性のある会計処理が行われています。詳細は計算書類（財務諸表）をご参照ください。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は、原価基準に基づきます。

本年度の活動計算書に記載される売上高、売上原価は、無償配布という特殊な事情があるため、実際の販売は行われていません。しかしながら、将来的に事業収益のための販売が行われる場合を考慮し、棚卸資産の評価方法としては総平均法が採用される予定です。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については、法人税法の規定に基づいて定率法で償却を行っています。

無形固定資産については、法人税法の規定に基づいて定額法で償却を行っています。

#### (4) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式に従っています。

### 2. 会計方針の変更

(1) 基本的な会計方針に大きな変更はありませんが、令和3年6月9日の法改正に基づき、関係する記載内容を整理しました。

また、令和7年2月27日に実施した定款変更により、事業名称「④職業能力開拓及び雇用支援事業」は、「④デジタル社会共生推進事業」へと改められました。

ただし、計算書類における各事業の科目表示方法については、助成金団体の規定に従い、助成対象の目的等を考慮した上で、法人設立時（平成20年）から事業報告書に記載している『事業実績報告・収益費用経費明細表』を使用します。

なお、助成対象の目的等に対応できるよう、必要に応じて内訳説明を行います（【別表1】～【別表6】の通り）。

### 3. 事業別損益の状況

令和6年度における事業別損益の状況は【別表7】の通りです。

### 4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

令和6年度は、施設の提供等の物的サービスの受入を実施していません。

#### 5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内 容	金 額	算 定 方 法
③音の視覚化研究事業 業務委託費（委託料） 生成AI手話音声映像データ 作成作業	48,000	活動の原価は時間額単価960円である。令和5年10月1日改正の北海道地方の最低賃金によって算定している。 委託対象者は、ボランティア学生1人であり、生成AI手話音声映像データ作成作業の謝金として支払う。 作業期間：9月9日～13日、9月16日～20日 計算式：1日5時間 × 960円 × 10日 × 1人 = 48,000円
⑤暮らしやすいまちづくり推進事業 業務委託費（委託料） デジタル化62分野調査研究作業	25,250	活動の原価は時間額単価1,010円である。令和5年10月1日改正の北海道地方の最低賃金によって算定している。 委託対象者は、ボランティア学生1人であり、デジタル化62分野調査研究作業の謝金として支払う。 作業期間：11月18日～22日 計算式：1日5時間 × 1,010円 × 5日 × 1人 = 25,250円
合 計	73,250	

#### 6. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位：円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	説 明
赤い羽根共同募金 会助成金事業 (地域防災コミュニケーションシステム開 発事業)	22,000	0	22,000	0	当期には、音の視覚化研究事業において、赤い羽根共同募金会の助成金を受け、地域防災コミュニケーションシステム開発事業の費用の一部としてPR資料の作成費用を計上した。 このPR資料の実施予定として、7月16日に札幌から防災関係者2人が函館を訪れ、スタッフ研修を実施したため。
合 計	22,000	0	22,000	0	

#### 7. 固定資産の増減内訳

令和6年度に取得および減少した固定資産の増減内訳は【別表8】に示す通りである。

#### 8. 借入金が増減の内訳

(単位：円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	増減内訳の説明
長期借入金					
役員借入金	100,000	0	50,000	50,000	理事長50,000円
他団体借入金	0	0	0	0	
合 計	100,000	0	50,000	50,000	

#### 9. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りである。

(単位：円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内、役員及び近親者との取引	内、近親者及び支配法人等との取引	備 考
(活動計算書)				
受取寄付金				
①個人寄付金	46,000	0	0	個人参加者より
②団体寄付金	0	0	0	
③ギフト券	0	0	0	
④活動支援カンパ	0	0	0	
事業収益				
②コミュニケーション支援事業	7,000	0	0	地域防災コミュニケーション交流 利用参加者75人のうち、@500×14人より
③音の視覚化研究事業	106,196	0	0	個人6,196円、連携先企業団体@10,000×10団体より
⑤暮らしやすいまちづくり推進事業	0	0	0	
⑥情報収集発信事業	0	0	0	

活動計算書計	153,000	0	0	
(貸借対照表)				
未払金	0	0	0	
役員借入金	50,000	50,000	0	理事長 50,000 円
他団体借入金	0	0	0	
貸借対照表計	50,000	50,000	0	

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにする事項

- ・ 事業費と事務局運営に関する経費（管理費）の按分方法について  
各事業の事業費および事務局運営に関する経費（管理費）に共通する経費のうち、車両費（ガソリン代）については、以下の運搬車両の使用状況を考慮し、従事割合に応じて按分しています。
  1. 地域防災コミュニケーションシステムアプリ開発等の業務に従事する委託者の運搬車両使用
  2. 地域防災コミュニケーション交流またはデジタル化 62 分野調査研究の参加者（障がい者・高齢者等）の送迎に伴う運搬車両使用
  3. 事務局運營業務に従事する事務従事者・事務補助者の運搬車両使用
- ・ 未払金 22,000 円について  
音の視覚化研究事業において、赤い羽根共同募金会の助成金を受け、地域防災コミュニケーションシステム開発事業の費用の一部として PR 資料の作成費用を計上した。  
この PR 資料の実施予定として、10月5日に札幌から防災関係者 2 人が函館を訪れ、スタッフ研修を実施した。

以上。

## 【別表7】

## 令和6年度 事業別損益の状況

令和6年度における事業別損益の状況は以下の通りです。

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(単位:円)

科 目	①生活支 援事業	②コミュ ニケーシ ョン支援 事業	③音の視 覚化研究 事業	④デジタ ル社会共 生推進事 業	⑤暮らし やすいま ちづくり 推進事業	⑥情報収 集発信事 業	⑦指定障 害福祉サ ービス事 業	⑧その他 目的達成 に必要な 事業	事業費 合 計	事務局運 営に關す る経費 (管理費)	合 計
<b>I 経常収益</b>											
受取会費		7,000	30,000		3,000	26,000			66,000	30,000	96,000
受取寄付金			24,000		1,000	16,000			41,000	5,000	46,000
受取助成金等		10,000	50,000		40,000	20,000			120,000	20,000	140,000
事業収益		7,000	106,196		10,000	4,000			130,196		130,196
その他の収益					633	253			886		886
<b>I 経常収益計</b>	0	24,000	210,196	0	54,633	69,253	0	0	358,082	55,000	413,082
<b>II 経常費用</b>											
(1) 人件費											
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他の経費											
業務委託費		0	48,000		25,250	0			73,250	0	73,250
売上原価		0	0		0	0			0	0	0
諸謝金(講師等)		0	0		0	0			0	0	0
印刷製本費		0	0		2,500	0			2,500	80	2,580
会議費		0	0		0	0			0	0	0
旅費交通費・宿泊代		0	41,073		0	0			41,073	0	41,073
車両費		16,000	20,000		18,000	6,000			60,000	16,000	76,000
通信費		0	2,546		370	8,626			11,542	3,266	14,808
サーバー使用料		0	0		0	10,450			10,450	0	10,450
制作材料費		0	12,700		0	0			12,700	0	12,700
消耗品費		0	858		3,494	6,617			10,969	6,850	17,819
修繕費		0	0		0	0			0	3,000	3,000
賃借料及び使用料		0	0		0	36,000			36,000	0	36,000
水道光熱費		0	0		0	0			0	15,192	15,192
新聞図書費		0	0		0	0			0	0	0
研修費		0	0		3,000	0			3,000	0	3,000
減価償却費		0	84,581		0	0			84,581	975	85,556
保険料		0	0		0	0			0	0	0
諸会費		0	0		0	0			0	3,000	3,000
租税公課		0	0		0	0			0	2,600	2,600
支払手数料		0	0		0	660			660	0	660
雑費		0	0		791	0			791	100	891
(2) その他経費計		16,000	209,758		53,405	68,353			347,516	51,063	398,579
<b>II 経常費用計</b>	0	16,000	209,758	0	53,405	68,353	0	0	347,516	51,063	398,579
<b>III 経常外収益</b>											
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過年度損益修正益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>III 経常外収益計</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>IV 経常外費用</b>											
固定資産除売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過年度損益修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>IV 経常外費用計</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前 当期正味財産増減額 (I - II + III - IV)	0	8,000	438	0	1,228	900	0	0	10,566	3,937	14,503

(2) その他の事業は実施しなかった。

## 【別表8】

## 固定資産の増減内訳

令和6年度に取得および減少した固定資産の内容は以下の通りである。

本年度の資産状況において、有形固定資産および無形固定資産における変動は見られませんでした。

科 目	期首取得 価額	取得	減少	期末取 得価額	減価償却 累計額	期末帳簿 価額	備 考
有形固定資産 (14 件)							定率法で償却している。
什器備品 (器具および備品)	1	0	0	1	0	1	
01 法人印鑑	1	0	0	1	0	1	事務局運営費
07 月予定表ホワイトボード	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
10 室内無線 LAN ルーター	1	0	0	1	0	1	⑥情報収集発信事業
11 宣伝用ラミネーター機	1	0	0	1	0	1	⑥情報収集発信事業
13 会議用ホワイトボード	1	0	0	1	0	1	⑥情報収集発信事業
24 キヤノンプリンターA3 対応	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
25 キヤノンプリンターDVD 対応	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
28 事務用 Wi-Fi ルータ本体	976	0	0	976	△975	1	事務局運営費
29 研修用 Wi-Fi ルータ本体	680	0	0	680	△679	1	③音の視覚化研究事業
30 デスクトップパソコン	20,586	0	0	20,586	△8,234	12,352	③音の視覚化研究事業
31Apple iPad タブレット 2 台	58,532	0	0	58,532	△23,412	35,120	③音の視覚化研究事業
32 研究用 WEB カメラ 1 台	1,779	0	0	1,779	△711	1,068	③音の視覚化研究事業
33 研究用 iPhone13 256GB 1 台	50,969	0	0	50,969	△20,387	30,582	③音の視覚化研究事業
34 研究用 iPhone14 Plus 256GB 1 台	77,897	0	0	77,897	△31,158	46,739	③音の視覚化研究事業
有形固定資産計	211,426			211,426	△85,556	125,870	
無形固定資産 (6 件)							定額法で償却している。
ソフトウェア							
01 日立手話編集アニメーション	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
06 デザイン用 Adobe Win ソフト	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
09 デザイン用 Adobe Mac ソフト	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
12 音声認識 CreativeStudio ソフト	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
13 ビデオ編集 VIDEO STUDIO X10 ソフト	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
14 ビデオ編集 VIDEO STUDIO 2018 ソフト	1	0	0	1	0	1	③音の視覚化研究事業
無形固定資産計	6	0	0	6	0	6	
投資その他の資産 (1 件)							
NPO事業組合出資金	20,000	0	0	20,000	0	20,000	
固定資産合計	231,432	0	0	231,432	△85,556	145,876	